

県社協のおも動き

1月日程	行事名	場所
7(金)	1月度日常生活自立支援事業契約締結審査会	サンシップとやま
11(火)	災害派遣福祉チーム員養成研修(実地研修)	県民会館
28(金)	市町村社協地域福祉実践研究発表会	高志会館
2月日程	行事名	場所
3(木)	社会福祉法人監事研修 社会福祉法人監査指導担当者研修	サンシップとやま
4(金)	2月度日常生活自立支援事業契約締結審査会	サンシップとやま
8(火)	保育士再就職支援研修会	サンシップとやま
9(火)	キャリアパス管理職員研修(～10日)	サンシップとやま
14(月)	富山県社会福祉法人経営者協議会セミナー(後期)	ANAクラウンプラザホテル
15(火)	シニアタレント・語り部養成研修会	サンシップとやま
16(水)	社会福祉法人法律問題研修	富山県市町村会館
22(火)	社会福祉法人CSWフォローアップ研修	サンシップとやま

(新型コロナウイルス感染症の拡大状況により変更する場合があります。)

お知らせ

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う特例貸付について、緊急小口資金及び総合支援資金(初回)の受付期間を3月末まで延長します。

相談・申し込みはお住いの地域の市町村社会福祉協議会までご連絡ください。



福祉車両はお任せ下さい

Honda Cars 富山
 総店 TEL: 076-466-6115
 営業時間: 10:00-18:00 (休日・月曜日)

編集後記

特集の座談会では1時間半にわたって、みなさん熱く語り合っていました。なかでも「オーケストラは指揮者だけが偉いわけじゃない。トランペットを吹く人、太鼓を叩く人、ピアノを弾く人。それぞれがプロとしての仕事をしています。私たち社協も、それぞれの専門性を持っている音楽を奏で、県民をハッピーにするのが仕事だ」と、社協をオーケストラに例えた門田会長の言葉が印象的でした。

本誌に関するご意見・ご感想をお聞かせください。

- ウェブサイト <https://www.toyama-shakyo.or.jp/>
- メール info@toyama-shakyo.or.jp

ハーティは富山県のボランティア活動のマスコットマークです。



Free Talk

『肩書を外して、現場に出よう!』



NOMACHI
 代表 稲垣 信志さん

新年あけましておめでとーいございます。昨年11月17日に東海北陸ブロック市町村社協職員研究会第3分科会で講話させて頂いたご縁で今回の執筆させて頂いています。

私は、平成16年に東京から富山に訪れ、サラリーマンをしながら週末富山市大長谷地域に訪れる2地域居住を平成25年まで行ってきました。しかし、大長谷に移住していた先輩から「2地域居住をしても実際に住まなければ地域の美態は判らない」と言われ、それがきっかけで、地域おこし協力隊として移住を決定します。が、当時の富山市は地域おこし協力隊制度に消極的であったため、平成27年度から氷見

地域おこし協力隊に着任。平成30年3月退任後氷見市に定住し、農林業を営みながら、自立可能な地域づくり、関係人口を目的とした農村観光を行っております。

私自身も地域おこし協力隊当初は、市から委託をされた業務で民間人であるにも関わらず、当初地域の人々は、「役所の人 came」と勘違いし身構えた人も多くいました。同様に、地域の人にとっては、社協も行政も同じだと考えている人も少なく、社協の肩書で来られたら、やっぱり地域の人々は身構える人が多いと感じています。社協業務は、問題や相談事があって初めて地域に関わるケースが多く問題が重症化してからの対応が多く感じます。

氷見市社協職員数名は、業務とは別に一昨年からNOMACHIの農村体験を通して新しい視点で地域との関わり方を模索しています。業務以外で平生の地域の営みを体感することで、地域の本音や実態が業務と異なった視野で見えてきています。

地域に溶け込むことによって地域の縮図や人間関係、個性と特徴が見える化され、地域住民の力を過負荷せず地域の力で改善していくことが可能となります。

富山県では、まだまだ行政主導のトップダウンの地域づくりが盛んでやらされている感満載です。現場に出ることでボトムアップの自立した実現可能な地域づくりに変化していくことが体感出来ます。

社会福祉法人 富山県社会福祉協議会は住民主体の地域福祉の理念に基づき、だれもが安心して暮らすことができる福祉社会の実現をめざし、県内の民生委員・児童委員、福祉施設、福祉従事者、ボランティア等で構成する、公共性と自主性をもつ民間社会福祉組織です。

